

八幡平山頂周辺フラワーMAP

はちまんだい
はちまんだい

四季の郷 八幡平

岩手県八幡平市(旧松尾村)

問い合わせ=岩手県八幡平市(旧松尾村)

社松尾八幡平観光協会

0195・78・3500

http://www.hachimantai.or.jp/



八幡平市
(旧安代町)

八幡平

八幡沼
爆裂火口群では最大の湖。
泥炭のため淡いコーヒー色をしている

ガマ沼
3つの爆裂火口が
つながってできた。
最大水深9.1m
サンショウウオが生息

八幡沼・ガマ沼
展望台コース

黒谷地湿原コース

安比岳コース

黒谷地湿原・茶臼岳コース

源太森コース

岩手県
八幡平市
(旧松尾村)

秋田県
田沢湖町

八幡平頂上(秋田県側)バス停
JR秋田新幹線田沢湖駅から秋北バス2時間15分
JR花輪線鹿角花輪駅から秋北バス1時間25分

八幡平頂上(岩手県側)バス停
JR東北新幹線盛岡駅から岩手県北自動車バス2時間5分
JR東北新幹線岩手県盛岡駅から岩手県北自動車バス2時間

●地図凡例

- 八幡沼・ガマ沼展望台コース
- 黒谷地湿原コース
- 黒谷地湿原・茶臼岳コース
- 源太森コース
- 安比岳コース
- その他の登山道
- コースタイムの区切り
- △ 山小屋(無人小屋)
- ♀ バス停
- WC トイレ
- ☆ コース中の花ポイント
- ☼ 水場
- P 駐車場

燕ノ湯へ

大深温泉、後生掛温泉へ

山頂展望台からは岩手山、
岩木山、八甲田連峰、鳥海山
など北東北を代表する山々を一望することができる

湿原のお花畑は八幡平一周
コースのメインストリート。次々と色とりどりの花が咲いていく

木道からはみ出して
歩かならなくて

源太森
1595
茶臼岳、釜岳とともに八幡平三大
展望地に数えられる。山頂からは
大海のように広がる樹海の中に
浮かぶ八幡沼が印象的だ

展望のよい平原。
遠く岩木山を望む

安比温泉へ
黒谷地温泉 茶臼岳へ

JR盛岡駅 JRいわて沼宮内駅
東北道松尾八幡平ICへ

藤七温泉 JR盛岡駅へ

3 はちまんたい
八幡平山頂周辺 フラワー
 カレンダー



湿原の広がる八幡平の周辺は、6月から8月にかけて多くの花々が咲き揃う大自然のお花畑となる。その中から、33種類の個性的な花を紹介。

岩手県八幡平市(旧松尾村)
四季の郷 八幡平
 問い合わせ=岩手県八幡平市(旧松尾村)
 松尾八幡平観光協会
 ☎0195-78-3500
<http://www.hachimantai.or.jp/>

6月～



ミネザクラ
 [バラ科] 6月中旬～6月下旬
 別名タカネザクラ。日本固有の植物で雪解けとともに花を開く



オオバクスミレ
 [スミレ科] 6月中旬～7月中旬
 林床や草地に生える。長さ約1.5 aの黄色の花を1個つける



ヒメイチゲ
 [キンポウゲ科] 6月中旬
 山地帯～高山帯の林縁や林内などに生える小型の多年草

ミヤマキンポウゲ咲く八幡平からの岩手山



ヒナザクラ
 [サクラソウ科] 6月中旬～7月中旬
 東北地方の亜高山～高山帯で見られない花。和名は雛桜



マイツルソウ
 [ユリ科] 6月中旬～7月中旬
 林床に生える。花名はツルの舞う姿を連想させる葉の形から



チングルマ
 [バラ科] 6月中旬～7月中旬
 高山帯の砂礫地や溪流沿いなどに生える落葉小低木



キヌガサソウ
 [ユリ科] 6月中旬～7月中旬
 高さ30～80cmの多年草。直径約7cmの白花を1個つける



ワタスゲ
 [カヤツグサ科] 6月中旬～6月下旬
 花が咲いたあと、綿のような白い球形の果穂をつける



ハクサンチドリ
 [ラン科] 6月中旬～7月下旬
 和名白山千鳥。まれに白い花を見かけることがある



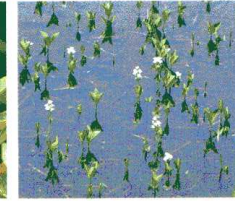
ツマトリソウ
 [サクラソウ科] 6月中旬～7月中旬
 和名端取草。亜高山～高山帯の林床に生える多年草



シラネアオイ
 [シラネアオイ科] 6月下旬～7月中旬
 科1属1種の日本固有種。花は直径5～10cmと大きい



ナナカマド
 [バラ科] 6月下旬～8月上旬
 山地に生える落葉高木。直径約1cmの白花が咲く(写真は果実)



ミツガシワ
 [ミツガシワ科] 6月下旬～7月上旬
 山地帯～高山帯の沼沢地に生える多年生の水生植物



ミヤマキンポウゲ
 [キンポウゲ科] 6月下旬～7月中旬
 亜高山～高山帯の草地などに群落をつくる。花に光沢がある



ヒメシャクナゲ
 [ツツジ科] 7月上旬～7月中旬
 主に高山帯の湿原に生える常緑小低木。花は下向きにつく

7月～



イワトギリ
 [オギノソウ科] 7月上旬～7月下旬
 亜高山～高山帯の草地や砂礫地に生える。花は直径1.5～2cm



ハクサンシャクナゲ
 [ツツジ科] 7月上旬～7月下旬
 針葉樹林中に生える常緑低木。別名シロバナシャクナゲ



ウサギギク
 [キク科] 7月中旬～7月下旬
 和名は対生する葉をウサギの耳に見立てたことからついた



アオノツガザクラ
 [ツツジ科] 7月中旬
 高山帯などに生える。スズランのような形の花が下向きに咲く



トウゲブキ
 [キク科] 7月上旬～7月下旬
 高さ40～80cmの多年草で、主に草地に生える



カラマツソウ
 [キンポウゲ科] 7月上旬～7月下旬
 高さ約1cmの多年草。花は直径約1cmで複数房状に多数つく



ムシトリスミレ
 [タヌキモ科] 7月中旬
 高さ約10cmの食虫植物。花は紫色のスミレに似ている

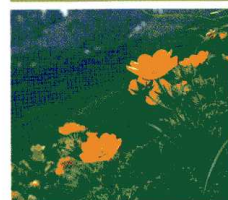


オオバタケシマラン
 [ユリ科] 7月中旬～7月下旬
 亜高山～高山帯の林内に生える多年草。赤く熟した実をつける



シナノキンバイ
 [キンポウゲ科] 7月中旬～7月下旬
 亜高山～高山帯の草原に生える。八幡沼のお花畑に見られる

8月～



ミヤマキンバイ
 [バラ科] 7月中旬～7月下旬
 高山帯の砂礫地や草地、雪田の周辺に生える多年草



ニッコウスゲ
 [ユリ科] 7月中旬～8月上旬
 草地や湿地に生える。花は朝開き夕方にはしぼむ1日花



ヨツバシオヤマ
 [ゴマノハグサ科] 7月中旬～8月中旬
 草地などに生える。名前のように4枚の葉が輪生するのが特徴



コバイケイソウ
 [ユリ科] 7月中旬～8月上旬
 亜高山～高山帯の草地に生える多年草。根茎は毒を持つ



オクトリカブト
 [キンポウゲ科] 7月下旬～8月中旬
 花は青紫色。有毒植物で全草特に根に強い毒性がある。



エゾオヤマリンドウ
 [リンドウ科] 8月上旬～8月下旬
 エゾリンドウの高山型で、高さは13～30cmとやや小ぶり



シラネニンジン
 [セリ科] 8月上旬～8月下旬
 亜高山～高山帯の草地などに生える。ニンジンの葉に似ている



ウメバチソウ
 [ユキノシタ科] 8月上旬～9月中旬
 日当たりの良い湿地や高山帯に生える多年草。高さ10～20cm



ツルリンドウ
 [リンドウ科] 8月中旬～9月中旬
 山地の木陰に生える。秋にはリンドウのような赤い実をつける